

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項			
演題・講義内容	GSGに向けて(2022 Actor Presentation Handout Form)		
講演者・指導者氏名(所属)	Henry Prosack (国際部)		
実施日時	令和 4 年 10 月 5 日 10 時 55 分 ~ 12 時 45 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分 来校方法
授業名	KOA学Ⅲ	受講対象	高校3年国際コース 受講人数 50 人
実施場所	翠嵐館 中教室	使用備品	プロジェクター、スクリーン、マイク 謝礼あり(なし)
責任教員	茨木 美帆	担当教員	茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Prosack、Lafdal、Pires
役割分担	講義者:Prosack 生徒サポート:茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Lafdal、Pires		
目的	2022 Actor Presentation Handout Formの完成		
講演・講義の概要	各アクターでのリサーチ作業。2022 Actor Presentation Handout Formの記入。		
備考・その他	オールイングリッシュの授業である		
実施報告			
内容	(第1部、第2部) 2022 Actor Presentation Handout Formを完成させるために各アクターがリサーチ作業をして内容について話し合った。		
受講者の反応	グループごとに建設的な取り組みができた。		
事後指導	各アクターのリサーチ・2022 Actor Presentation Handout Formへの記入の促進、		
反省・課題	特記事項なし。		
記録欄	<p>(第1部)</p> <p>10:55~11:15 本時からKOA学でご指導いただく先生方の紹介とご挨拶。 (廣藤先生、片山先生、Lafdal先生、Pires先生)</p> <p>11:15~11:45 各アクター、担当教官との顔合わせ。進捗状況の報告、今後の方針の擦り合わせ。 各アクター Actor Presentation Handout Formを完成させるためのリサーチ作業。</p> <p>11:45~11:55 10 minutes Break</p> <p>(第2部)</p> <p>11:55~12:45 各アクター Actor Presentation Handout Formを完成させるためのリサーチ作業。</p> <p>※以下の質問はリサーチを進めていく中で、参考になるものとして紹介されたもの。 How does your actor contribute to climate change? / Mitigation – How does your actor “fight” climate change? / Adaptation – How does your actor adjust to the changes caused by climate change? / Resources? ex. land, agriculture, food, water, energy...etc / What are current climate change issues in your country? / Does this cause displacement? / Are there any regional agreements to address climate migration?</p>		
	報告者	佃 裕介	

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項			
演題・講義内容	GSGに向けて(2022 Actor Presentation Handout Form)		
講演者・指導者氏名(所属)	Henry Prosack (国際部)		
実施日時	令和 4 年 10 月 12 日 10 時 55 分 ~ 12 時 45 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分 来校方法
授業名	KOA学Ⅲ	受講対象	高校3年国際コース 受講人数 50 人
実施場所	翠嵐館 中教室	使用備品	プロジェクター、スクリーン、マイク 謝礼あり(なし)
責任教員	茨木 美帆	担当教員	茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Prosack、Lafdal、Pires
役割分担	講義者:Prosack、茨木 生徒サポート:茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Lafdal、Pires		
目的	2022 Actor Presentation Handout Formの完成		
講演・講義の概要	各アクターでのリサーチ作業。2022 Actor Presentation Handout Formの記入。		
備考・その他	オールイングリッシュの授業である		
実施報告			
内容	(第1部、第2部) 第1部の冒頭は今後GSGを進めていく上での注意事項を全体で共有した。 2022 Actor Presentation Handout Formを完成させるために各アクターがリサーチ作業をして内容について話し合った。		
受講者の反応	グループごとに建設的な取り組みができた。		
事後指導	各アクターのリサーチ・2022 Actor Presentation Handout Formへの記入の促進、		
反省・課題	特記事項なし。		
記録欄	(第1部) 10:55~11:10 茨木先生から全体に今後GSGを進めていく上での注意事項の確認。 ※① スケジュールの確認。必ず期日を守ること。 10月19日23:59 Action Plan Deadline 11月9日23:59 Actor Presentation Handout Submission Deadline 11月16日 Actor Presentation / Actor Presentation Video Submission (Upload) ② リサーチ作業を進め、Actor Presentation HandoutやActor Presentationを完成させていく中で、完全分業制で行うのではなく、全員でしっかり調べて、全員でしっかりシェアすること。 (理由) GSG中はグループ全員で交渉を行うことは本当に稀なことであり、基本的には各メンバーがそれぞれ単独で交渉を行う場面が多い。したがって、全員が概要を細部にわたるまでしっかり把握していなければ、GSGがリアリティーのあるものではなくなくなってしまい、また基本路線から外れた言動を個人がとってしまうことにより、同じアクターのメンバーに迷惑をかけてしまうため。 11:10~11:45 各アクター Actor Presentation Handout Formを完成させるためのリサーチ作業。 11:45~11:55 10 minutes Break (第2部) 11:55~12:45 各アクター Actor Presentation Handout Formを完成させるためのリサーチ作業。		
	報告者	佃 裕介	

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項			
演題・講義内容	GSGに向けて(2022 Actor Presentation Handout Form)		
講演者・指導者氏名(所属)	Henry Prosack (国際部)		
実施日時	令和 4 年 10 月 19 日 10 時 55 分 ~ 12 時 45 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分 来校方法
授業名	KOA学Ⅲ	受講対象	高校3年国際コース 受講人数 52 人
実施場所	翠嵐館 中教室	使用備品	プロジェクター、スクリーン、マイク 謝礼あり(なし)
責任教員	茨木 美帆	担当教員	茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Prosack、Lafdal、Pires
役割分担	講義者:Prosack、茨木 生徒サポート:茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Lafdal、Pires		
目的	2022 Actor Presentation Handout Formの完成、アクタープレゼンテーションの準備		
講演・講義の概要	各アクターでのリサーチ作業。2022 Actor Presentation Handout Formの記入。 加えて、11月16日発表(撮影)のアクタープレゼンテーションの準備についても同時進行で行う。		
備考・その他	オールイングリッシュの授業である。		
実施報告			
内容	(第1部、第2部) 第1部の冒頭はアクタープレゼンテーションの準備を進めるにあたっての注意事項を全体で共有した。 2022 Actor Presentation Handout Formを完成させるために各アクターがリサーチ作業をして内容について話し合った。		
受講者の反応	グループごとに建設的な取り組みができた。		
事後指導	各アクターのリサーチ・2022 Actor Presentation Handout Formへの記入の促進、アクタープレゼンテーションの完成。		
反省・課題	特記事項なし。		
記録欄	(第1部) 10:55~11:05 Prosack先生から全体にアクタープレゼンテーションの準備を進めていく上での注意事項の確認。 ※① スケジュールの確認。必ず期日を守ること。 11月9日23:59 Actor Presentation Handout Submission Deadline 11月16日 Actor Presentation / Actor Presentation Video Submission (Upload) ② アクタープレゼンテーションを行うにあたって、必ずしも全ての情報をさらけ出す必要はないということ。 各アクターのプレゼンテーションの内容を注意深く聞き、質疑応答を行うことによって、隠された情報をあぶりだすことができる。 ③ アクタープレゼンテーションは各グループ、プレゼンターは最大2名で行い、残りのメンバーは他のグループのプレゼンテーションを見に行き、調査、質疑応答を行う。 (※ 12月17日13:00 ~ 16:00 Mini GSG 開催 時間が確定したので、連絡。) 11:10~11:45 各アクター Actor Presentation Handout Formを完成させるためのリサーチ作業。 昨年のアクタープレゼンテーションのビデオを視聴し、各アクター間でプレゼンテーションの構想に関して話し合う。 11:45~11:55 10 minutes Break		
	報告者	佃 裕介	

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	GSGに向けて(2022 Actor Presentation Handout Form)			
講演者・指導者氏名(所属)	Henry Prosack		(国際部)	
実施日時	令和 4 年 11 月 1 日 10 時 55 分 ~ 12 時 45 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA学Ⅲ	受講対象	高校3年国際コース	受講人数 50 人
実施場所	翠嵐館 中教室	使用備品	プロジェクター、スクリーン、マイク	謝礼 あり(なし)
責任教員	茨木 美帆	担当教員	茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Prosack、Lafdal、Pires	
役割分担	講義者: Prosack、茨木 生徒サポート: 茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Lafdal、Pires			
目的	2022 Actor Presentation Handout Formの完成、アクタープレゼンテーションの準備			
講演・講義の概要	各アクターでのリサーチ作業。2022 Actor Presentation Handout Formの記入。 加えて、11月16日発表(撮影)のアクタープレゼンテーションの準備についても同時進行で行う。			
備考・その他	オールイングリッシュの授業である。			
実施報告				
内容	(第1部、第2部) 各アクターは担当教員と協議をして、2022 Actor Presentation Handout Formを完成させるためにリサーチ作業をして内容をシェアして、まとめた。			
受講者の反応	グループごとに建設的な取り組みができた。			
事後指導	各アクターのリサーチ・2022 Actor Presentation Handout Formへの記入の促進、アクタープレゼンテーションの完成。			
反省・課題	特記事項なし。			
記録欄	<p>(第1部) 10:55~11:45 各アクターは担当教員と進捗状況や今後の方針を話し合い、Actor Presentation Handout Formを完成させるためのリサーチ作業。集まった内容をグループ全体でシェアをして、内容をまとめた。</p> <p>11:45~11:55 10 minutes Break</p> <p>(第2部) 11:55~12:45 第1部と同様、Actor Presentation Handout Formの完成とActor Presentationの完成を目指して作業をした。</p> <p>※ 連絡事項 ・Actor Presentationの日程は11月16日(水)</p>			
	報告者	佃 裕介		

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	GSGに向けて(2022 Actor Presentation Handout Form)			
講演者・指導者氏名(所属)	Henry Prosack		(国際部)	
実施日時	令和 4 年 11 月 9 日 10 時 55 分 ~ 12 時 45 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA学Ⅲ	受講対象	高校3年国際コース	受講人数 48 人
実施場所	翠嵐館 中教室	使用備品	プロジェクター、スクリーン、マイク	
責任教員	茨木 美帆	担当教員	茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Prosack、Lafdal、Pires	
役割分担	講義者: Prosack、茨木 生徒サポート: 茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Lafdal、Pires			
目的	2022 Actor Presentation Handout Formの完成、アクタープレゼンテーションの準備			
講演・講義の概要	各アクターでのリサーチ作業。2022 Actor Presentation Handout Formの記入。 加えて、11月16日発表(撮影)のアクタープレゼンテーションの準備についても同時進行で行う。			
備考・その他	オールイングリッシュの授業である。			
実施報告				
内容	(第1部、第2部) 各アクターは担当教員と協議をして、2022 Actor Presentation Handout Formを完成させるためにリサーチ作業をして内容をシェアして、まとめた。			
受講者の反応	グループごとに建設的な取り組みができた。			
事後指導	各アクターのリサーチ・2022 Actor Presentation Handout Formへの記入の促進、アクタープレゼンテーションの完成。			
反省・課題	特記事項なし。			
記録欄	(第1部) 10:55~11:45 各アクターは担当教員と進捗状況や今後の方針を話し合い、Actor Presentation Handout Formを完成させるためのリサーチ作業。集まった内容をグループ全体でシェアをして、内容をまとめた。 ※第1部の最初にProsack先生から「COP27(第27回気候変動枠組条約締約国会議)」についての話があり、Actor Presentation Handout Formの完成、そして本日提出することはもちろん、COP27のニュースも同時並行で読むようにという指示があった。 11:45~11:55 10 minutes Break (第2部) 11:55~12:45 第1部と同様、Actor Presentation Handout Formの完成とActor Presentationの完成を目指して作業をした。 ※ 連絡事項 ・Actor Presentation Handout Formの提出は本日中。 ・Actor Presentationの日程は11月16日(水)			
	報告者	佃 裕介		

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項			
演題・講義内容	GSGに向けて(2022 Actor Presentation Handout Form)		
講演者・指導者氏名(所属)	Henry Prosack (国際部)		
実施日時	令和 4 年 11 月 16 日 10 時 55 分 ~ 12 時 45 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分 来校方法
授業名	KOA学Ⅲ	受講対象	高校3年国際コース 受講人数 50 人
実施場所	翠嵐館 中教室	使用備品	プロジェクター、スクリーン、マイク 謝礼あり(なし)
責任教員	茨木 美帆	担当教員	茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Prosack、Lafdal、Pires
役割分担	講義者: Prosack、茨木 生徒サポート: 茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Lafdal、Pires		
目的	アクタープレゼンテーション本番		
講演・講義の概要	アクタープレゼンテーションを3会場で同時に行いながら、Google Classroomに掲載する用のビデオを同時に撮影する。		
備考・その他	オールイングリッシュの授業である。		
実施報告			
内容	(第1部、第2部) 3会場同時実施で各アクターがアクタープレゼンテーションを行い(10分以内)、プレゼンテーション後に質疑応答を行う。その様子をビデオに撮影し、Google Classroomにアップする。		
受講者の反応	各アクターがしっかりと英語プレゼンテーションを行うことができた。また質疑応答も積極的に行うことができた。		
事後指導	他校のアクターのビデオを視聴し、適宜質問や条約締結の打診をメールで行うこと。		
反省・課題	特記事項なし。		
記録欄	<p>(第1部、第2部)</p> <p>10:55~11:00 全体を中教室に集め、本日の流れを説明し、3会場に分散させる。</p> <p>11:00~11:10 機材設置等の準備時間</p> <p>11:10~12:40 アクタープレゼンテーション ※発表者は1人~2人とし、発表を行わない生徒に関しては別会場を回り、情報収集を行う。また質疑応答も行い、他国から情報を引き出させて、グループ全体に情報を共有する。</p> <p>12:40~12:45 全員もう一度、中教室に戻り、全体で連絡事項の共有。</p> <p>※ 連絡事項 ・Draft Resolution Assignment の提出期限は12月1日(木)</p>		
	報告者	佃 裕介	

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を

No. _____

令和 4 年 12 月 7 日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	GSGに向けて(2022 Actor Presentation Handout Form)			
講演者・指導者氏名(所属)	Henry Prosack (国際部)			
実施日時	令和 4 年 12 月 7 日 10 時 55 分 ~ 12 時 45 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA学Ⅲ	受講対象	高校3年国際コース	受講人数 50 人
実施場所	翠嵐館 中教室	使用備品	プロジェクター、スクリーン、マイク	謝礼 あり(なし)
責任教員	茨木 美帆	担当教員	茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Prosack、Lafdal、Pires	
役割分担	講義者:Prosack、黒宮、茨木 生徒サポート:茨木、廣藤、黒宮、片山、佃、Lafdal、Pires			
目的	Mini GSG への準備			
講演・講義の概要	Mini GSGへの準備、及び条約の締結を目指してのグループディスカッションとその説明			
備考・その他	オールイングリッシュの授業である。			
実施報告				
内容	(第1部) はじめに担当教員からMini GSGに向けての準備を行っていく上での留意事項を説明した。それ以降は各アクター、グループで話し合い準備を進めた。 (第2部) 各アクター、Mini GSGに向けて、グループで話し合い準備を進めた。			
受講者の反応	グループごとに建設的な取り組みができた。			
事後指導	Mini GSGへの準備の徹底。			
反省・課題	特記事項なし。			
記録欄	<p>(第1部)</p> <p>10:55~11:10 はじめに担当教員からMini GSGに向けての準備を行っていく上での留意事項を説明した。</p> <p>11:10~11:45 各アクター、Mini GSGに向けて、グループで話し合い準備を進めた。</p> <p>11:45~11:55 10 minutes Break</p> <p>(第2部)</p> <p>11:55~12:45 第1部と同様、各アクター、Mini GSGに向けて、グループで話し合い準備を進めた。</p> <p>※ 連絡事項 ・Google Classroomに各アクターの予算一覧が発表されたので、確認して交渉に臨むこと。</p> <p>※ 検討事項 COP 27 already finished, so ...① What happened? ② What's still missing?</p>			
	報告者	佃 裕介		

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を